

TOPPANホールディングスと nat、 建設業界向け空間シミュレーション事業で協業

BIM データ×高精度 3D 空間データを連携した
空間シミュレーションサービス開発に向けて資本業務提携を締結

TOPPANホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 CEO:磨 秀晴)と、誰でも簡単に現実空間を高精度にデジタル化する iOS アプリ「Scanat」を中心にサービスを展開する nat 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:劉 栄駿、以下 nat)は、建設業界向けの空間シミュレーション領域におけるサービスの共同開発に向けて、2024年11月末に資本業務提携を締結しました。

本提携により、TOPPAN グループが提供する建材・設備メーカー向け BIM(※1)データ管理サービス「GAMEDIOS® BIM オプション」と nat が提供する高精度 AI 測量アプリケーション「Scanat」のナレッジ・ネットワークを融合させ、BIM データと高精度な 3D 空間データを連携した空間シミュレーションサービスを開発し、建設業界における生産性向上や DX 推進を支援します。

TOPPAN

 nat Inc.

■ 協業の背景

近年、建設業界において人手不足や就業者の高齢化が進む中、生産性向上の取り組みや DX 推進が求められています。国土交通省では、建設現場の生産性向上の取り組みとして 2016 年度より ICT 施工をはじめとする「i-Construction」の取り組みが推進されてきました。2024 年にはこれまでの取り組みをさらに一歩進めた「i-Construction 2.0」が策定され、2040 年度までに建設現場の省人化を少なくとも 3 割、すなわち生産性を 1.5 倍向上することを目標として、建設現場のオートメーション化に取り組んでいます。

TOPPAN グループでは、2022 年 9 月より建材・設備メーカー向けの BIM 活用サービスとして「GAMEDIOS® BIM オプション」の提供を開始。専門的な知識がなくても容易に BIM データを取り扱うことを可能とし、BIM データを単なる図面活用だけでなく、3D シミュレーターや AR、メタバースなど販促への活用や、2D/3D 図面出力などの業務効率化ツールへの活用も提案してきました。

nat は「Share { the REAL }」をミッションに掲げ、「空間」や「モノ」など、世の中の全てを誰でも簡単に現実(3D)へ共有できるツール・プラットフォームを開発し、生産性の向上とクリエイティビティの解放を支援しています。高精度 AI 測量アプリケーション「Scanat」は、動画を撮影するように対象をスキャンするだけで誰でも簡単に現実空間を記録・計測できるアプリとして建設業をはじめ、不動産や製造業、自治体など各業界における空間の確認・記録作業の業務効率化を支援しています。

本協業により、TOPPAN グループと nat のナレッジ・ネットワークを融合させ、建設業界の空間シミュレーション領域におけるサービス開発を両社で推進。建設業界における ICT 活用を推進し、生産性向上などへの貢献を目指します。

■ 具体的な協業内容

・「GAMEDIOS® BIM オプション」と「Scanat」を連携した空間シミュレーションサービスの開発

nat が提供する「Scanat」による現実空間をmm単位の精度で測量した高精度 3D 空間データと、TOPPAN グループが提供する建材・設備メーカー向け BIM データ管理サービス「GAMEDIOS® BIM オプション」で管理する建材・設備の BIM データを融合することで、現実のデジタルツイン空間で建材・設備のシミュレーションを可能とする空間シミュレーションサービスの開発・提供を目指します。これまで、建材・設備の空間シミュレーションにおいて写真データやバーチャルデータで行っていた提案も、現実空間の測量データを基にした高精度 3D 空間データ上で行うことにより、リアリティのある設計・提案を実現します。また、BIM データを活用することで色・サイズ・価格などの情報を踏まえたシミュレーションが可能となります。

・両社サービスの相互提案により建設業界全体の ICT 活用を推進

両社の顧客へ向けて各社が持つサービスの相互提案を行います。建設業をはじめ、不動産や製造業、自治体など各業界に展開する「Scanat」と、建材・設備業界を中心に展開する「GAMEDIOS®」「GAMEDIOS®BIM オプション」を連携して展開することで、測量や面積算出などの現場での対応から、BIM データの管理・活用までを対応し、建設業界全体における BIM データや ICT 活用の拡大を支援していきます。

■ 今後の目標

TOPPAN グループと nat は、両社が持つ建設業界向けのサービス、ナレッジ、ネットワーク等を活用して、建設業界向けの空間シミュレーションサービスをはじめとした様々なサービス・ソリューション提供を加速し、建設業界の ICT 活用の促進を支援していきます。

■ nat について

会社名：nat 株式会社

所在地：東京都港区虎ノ門 2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー5F

代表者：劉 栄駿

設立：2019年5月20日

事業内容：「Scanat」の開発・運営および戦略・システムコンサルティングサービス

HP URL：<https://www.natincs.com/>

■ TOPPAN グループのベンチャー投資について

TOPPAN グループは、中期的な経営課題の1つとして新事業・新市場の創出を掲げ、2016年7月から現在までに国内外約70社のベンチャー企業へ出資してきました。ベンチャー企業の先進的な技術やサービスと、TOPPAN グループの持つ企画力・技術力を掛け合わせることで、社会に向けた新しい価値を創造しています。

TOPPAN × VENTURES HP：<https://www.holdings.toppan.com/ja/venture/>

※1 BIM

BIM (Building Information Modeling) の略。建築物をコンピューター上の 3D 空間で構築し、企画・設計・施工・維持管理に関する情報を一元化して活用する手法。

* 「scanat」は nat 株式会社の登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上